

提携銀行拡大で、広がるATMネットワーク 駅のATM「Patsat (パッとサット)」が、より便利に!

日本初のビジネスモデルとして8年前にスタートした“駅のATM・パッとサット”は、平成20年8月20日にみずほ銀行と、9月22日には泉州銀行と提携しました。これにより提携金融機関は7行となりました。阪急電鉄・北大阪急行電鉄の主要駅44駅・59カ所・78台に設置の“駅のATMネットワーク”が、便利にご利用



いただけます。

また、9月22日には、当行と泉州銀行のATMの出金提携を実施しました。両行のお客さまは、310カ所・686台のATMが、手数料無料でご利用いただけるようになりました。

もっと身近に、もっと便利に… お客さまのさらなる利便性向上に向け、今後もATMネットワークの整備・充実を行ってまいります。



“手のひら静脈” “指静脈” の両認証に対応 全国初の「新型ATM」と多機能ICキャッシュカード「スタシアサイカ」

当行は、“生体認証”という最先端の本人確認技術を導入したICキャッシュカードを平成17年6月より発行しています。

平成19年8月には、従来の「手のひら静脈認証」に加えて、「指静脈認証」の情報登録も可能にしました。さらに本年4月から、この両生体認証方式がご利用いただける機能を搭載した「新型ATM」の設置を開始しました。このような両方式に対応したATMを設置するのは、全国初となります。

また、平成19年10月からは「生体認証機能付きICキャッシュカード」と阪急阪神ホールディングスグループの「STACIAカード」の機能を一体化した『スタシアサイカ』の募集を開始しています。『スタシアサイカ』も、もちろんこの両生体認証方式に対応、安全性と利便性が一段と向上しました。



PiTaPa機能付きで電車やバスに乗れる、JCBカードとしてショッピングもできる、ご利用額に応じてSTACIAポイントがたまる、さらに安心なICキャッシュカードとして使える…さまざまな機能がひとつになった『多機能ICキャッシュカード“スタシアサイカ”』は、大変好評をいただいております。

